

高等学校 令和5年度（12学年用） 教科

芸術 科目 音楽Ⅱ

教科：芸術

科目：音楽Ⅱ

単位数：2 単位

対象学年組：第 2 学年 1 組～ 5 組

教科担当者：(X2：清水) (X3：清水)

使用教科書：(MOUSA 2)

教科 芸術

の目標：

【知識及び技能】芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身につけるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】創造活動に関心を持ち、生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目 音楽Ⅱ

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
【器楽】正しい運指で、アンサンブルや和音の響きの美しさを味わって演奏しようとしている。 【歌唱】豊かな発声を目指し、他声部と音の重なりを聴きながら美しいハーモニーで歌う技能を身につけようとしている。 【鑑賞】様々なジャンルの音楽に触れ、背景や文化等を知覚しようとしている。	音楽の諸要素を知覚し、音楽のよさや美しさを感じ取り、個性豊かに感性を働かせて、表現を工夫しようとしている。	他者と協働して演奏表現を工夫しようとする意欲的に取り組もうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	A 楽典 【知識及び技能】 読譜に必要な反復記号の名前や意味を理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 楽譜をみて反復記号を判別することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 興味関心を持ち、主体的に学習に取り組んでいる。	・教科書 (反復記号、著作権) ・プリント	【知識・技能】 読譜に必要な反復記号の名前や意味を理解しようとしている。 【思考・判断・表現】 楽譜をみて反復記号を判別しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 興味関心を持ち、主体的に学習に取り組もうとしている。	○	○	○	4
	B 歌唱 【知識及び技能】 音程やリズム、フレーズなどを把握し、歌唱表現するための技能を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 曲想を感じ取り、それに応じた表現の工夫をしている。 【学びに向かう力、人間性等】 正しい発声法を身につけ、意欲的に歌っている。	・教科書 (糸、ハナミズキ、涙そうそう等) ・プリント ・曲に応じて楽器使用 (キーボード、三線、リコーダー、ギター等)	【知識・技能】 音程やリズム、フレーズなどを把握し、歌唱表現するための技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 曲想を感じ取り、それに応じた表現の工夫をしようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 正しい発声法を身につけ、意欲的に歌おうとしている。	○	○	○	9
	C 器楽 (リコーダー) 【知識及び技能】 正しい運指でリズムやフレーズなどを正しく演奏することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 楽器に応じた効果的な表現を工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 曲に関心を持ち、意欲的に取り組んでいる。	・教科書 (夏は来たりぬ他) ・ソプラノ、アルトリコーダー ・プリント ・譜面台	【知識・技能】 正しい運指でリズムやフレーズなどを正しく演奏しようとしている。 【思考・判断・表現】 楽器に応じた効果的な表現を工夫しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 曲に関心を持ち、意欲的に取り組もうとしている。	○	○	○	5
	D 楽典 【知識及び技能】 協和音程の違いを理解し、音の違いを感じ取ることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 - 【学びに向かう力、人間性等】 協和音程の違いを理解しようとする意欲的に取り組んでいる。	・教科書 (完全協和音程、不完全協和音程、不協和音程) ・プリント ・キーボード	【知識・技能】 協和音程の違いを理解し、音の違いを感じ取ろうとしている。 【思考・判断・表現】 - 【主体的に学習に取り組む態度】 協和音程の違いを理解しようとする意欲的に取り組もうとしている。	○		○	4
	実技テスト、筆記テスト	授業内テスト		○	○	○	2
2 学 期	E ギター 【知識及び技能】 ギターを正しい運指で押さえ、曲にあった奏法を用いて演奏できる。 【思考力、判断力、表現力等】 曲想にあった演奏方法を考え表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 他者と協働して演奏表現に取り組んでいる。	・教科書 (天体観測他) ・ギター ・譜面台 ・プリント ・タブレット端末	【知識及び技能】 ギターを正しい運指で押さえ、曲にあった奏法を用いて演奏しようとしている。 【思考力、判断力、表現力等】 曲想にあった演奏方法を考え表現しようとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 他者と協働して演奏表現に取り組もうとしている。	○	○	○	10
	F 楽典 【知識及び技能】 四和音 (セブンスコード) の違いを感じ取り、構成を理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 - 【学びに向かう力、人間性等】 ギターで扱っているコード (和音) に関心を持ち、理解しようとする意欲的に取り組んでいる。	・教科書 (三和音、四和音) ・プリント ・キーボード	【知識・技能】 四和音 (セブンスコード) の違いを感じ取り、構成を理解しようとしている。 【思考・判断・表現】 - 【主体的に学習に取り組む態度】 ギターで扱っているコード (和音) に関心を持ち、理解しようとする意欲的に取り組もうとしている。	○		○	10
	筆記テスト、実技テスト	授業内テスト		○	○	○	2

年間授業計画表（令和5年度）

担当教員 清水 千歌

教科・科目	芸術Ⅲ 音楽Ⅲ	単位数	2	学年・ 学級	3学年（C3）
教科書	Joy of music				
補助教材	ギター キーボード 譜面台 打楽器 プリント等				
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・2年間で演奏した楽器からグループで編成を考え、他者と協働して計画し、意欲的にグループ活動に取り組む。 ・音楽の要素を理解し、創作、アレンジ、工夫して表現する。 ・音楽の構造や背景等を理解し、自分の考えを持って表現する。 				

学習期間	学習内容	学習のねらい【到達度目標】	時数 (目安)
1学期 中間考査	<ul style="list-style-type: none"> ・楽曲の表現上の特徴に興味をもち、自分のイメージを基に歌唱表現を工夫する。 ・楽典、ソルフェージュの復習を行い、表現に結び付けるために必要な技能を身につける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・楽曲の表現上の特徴を理解し、表現意図をもって創造的に歌おうとしている。 ・楽典、ソルフェージュの復習を行い、表現に結び付けるために必要な技能を身につけようとしている。 	13
1学期 期末考査	<ul style="list-style-type: none"> ・曲のイメージを感じ取り、音楽を形作る要素を聴きとって、どのような役割を担っているのか考える。 ・他者と協働し、意見に対して批評する。 ・自分で選定した楽器、演奏形態で、楽曲にふさわしい表現を工夫して演奏する。（デュオ、トリオ） 	<ul style="list-style-type: none"> ・曲のイメージを感じ取り、音楽を形作る要素を聴きとって、どのような役割を担っているのか考えようとしている。 ・他者と協働し、意見に対して批評しようとしている。 ・楽曲にふさわしい表現を工夫して演奏しようとしている。 	13
2学期 中間考査	<ul style="list-style-type: none"> ・ファンファーレの簡潔な表現方法を理解し、自分の表現したいイメージに基づいて創作、表現する。 ・3年間のまとめのコンサート（選曲、編成、アレンジ、練習、中間発表） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ファンファーレの簡潔な表現方法を理解し、自分の表現したいイメージに基づいて創作、表現しようとしている。 ・他者と協働して、選曲、編成、アレンジを考え、意欲的に取り組もうとしているか。 	15
2学期 期末考査	<ul style="list-style-type: none"> ・3年間のまとめのコンサート表現を工夫しようとし、他者の演奏を聴いて楽曲の良さを味わう。 ・日本と外国の様々な音楽を聴き、音楽の構造上の特徴と美しさ、その文化や歴史的背景を理解し、自分の考えを持つことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・表現を工夫しようとし、他者の演奏を聴き、楽曲の良さを味わおうとしている。 ・日本と外国の様々な音楽を聴き、音楽の構造上の特徴と美しさ、その文化や歴史的背景を理解し、自分の考えを持とうとしている。 	15
3学期 期末考査	<ul style="list-style-type: none"> ・歌詞の意味や思いを考え、歌唱の響きの美しさを感じ取りながら、歌唱表現する。 ・様々な音楽を鑑賞し、自分の考えをもって表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> 歌詞の意味や思いを考え、歌唱の響きの美しさを感じ取りながら、歌唱表現しようとしている。 ・様々な音楽を聴き、自分の考えを他者に伝え、他者の考えに関心を持とうとしている。 	22

	知識・技能	思考力・判断力・表現力	学びに向かう力
評価の観点	創作工夫を生かした音楽表現をするための技能を身につけ、創造的に表している。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、音楽表現を工夫し、表現意図をもっている。	音楽活動の喜びを味わい、音楽や音楽文化に関心を持って主体的に学習に取り組もうとする。
評価方法	・出席日数 ・発表内容 ・プリント内容 ・実技テスト		

学習の ポイント	【補習・補講計画、参考図書など】
-------------	------------------

年間授業計画表 (令和5年度)

担当教員

下向恵子

教科・科目	芸術 美術Ⅲ	単位数	2	学年・ 学 級	3学年 選択
教科書	光村図書 美術3				
補助教材	ワークシート 鑑賞用資料 画用紙 ケント紙 絵具セット 木材 など各種材料				
学習目標	美術Ⅰ・Ⅱで学んできたことをベースに、自身の関心のある分野をより深く探求する。				

学習期間	学習内容	学習のねらい【到達度目標】	時数 (目安)
1学期	鑑賞 / 美術史 ルネサンスの画家 「アルブレヒト・デューラー」 表現 / 鉛筆素描 美術表現の基礎に立ち返って石膏 の陰影を描き分けることによって立体感を表現する ことを学ぶ。	・美術史の流れを把握し、ルネサンスの巨 匠の作品を鑑賞 ・幾何形態をモチーフに全ての表現の基礎 となる鉛筆素描を描く。光を良く見て 立体感を表現する。	1 3
1学期	鑑賞 / 静物を描いた過去の名画から単に自然を再現 するだけではなく作品の主題、構成、光と 影、色彩の工夫などを味わう。 表現 / 「バードカービング」オカリナ作り ・鳥に関する資料を集め、実物を観察したりして形 や色彩を研究する。鳥の形を彫刻した後、絵の具 で彩色する。	・過去の名作から作品の良さを感じ取り 理解できる感性を磨き、各自の表現に つなげる。 ・目的に向かっていろいろな角度から資料 を集め、自分の作品にまとめていく。最 終的に音の出し易いオリジナルな鳥の形 や色彩を考え、制作する。	1 3
2学期	鑑賞 / 「絵本の作り方」 表現 / 卒業制作「書物のデザイン(1)」 3年間の美術学習の集大成としての作品制作を行 う。アートとは何か考えたうえで、本格的ハードカ バー製本による本を制作するための企画書を作る。 画集・詩画集・写真集などそれぞれの方法で考える。	・世界中で愛されているエリック・カールの 「はらぺこあおむし」の制作過程を映像で 見ることにより各自制作の本のイメージを 広げる。 プランニングをしっかり行い、・造形的、 色彩的美しさを追求するだけでなく、心に 響く提案をする。	1 5

2 学期	表現 / 「書物のデザイン(2)」各自の企画書をもとに卒業制作として本格的ハードカバー製本による本を制作する。 鑑賞 / 各自の作品のプレゼンテーションと鑑賞。意見交換。	製本の技術を知ることによって表現の世界を広げ、目的に合うまとめ方ができるようにする。 他者の作品の良さや美しさを感じ取り、作者の思いなどについて考える。	1 5
3 学期	表現 / 「エコバッグのデザイン」日常生活に欠かせないエコバッグのオリジナルデザインを考える。染色用絵の具で仕上げる。	環境への配慮が求められる昨今、従来までの使い捨ての買い物袋とは異なるマイバッグを楽しく制作し、使う。	2 2

	知識・技能	思考力・判断力・表現力	学びに向かう力
評価の観点	創造的な表現をするために必要な技能や知識を身に付け、表現方法を工夫し、創造的に表している。	感性や想像力を働かせて、自己の表現意図に合った方法を創意工夫し、創造的な表現の構想を練っている。価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができる。	美術の創造活動に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の活動に取り組んでいる。生活や社会を心豊かにする美術の働き、美術文化などについての理解を深めようとしている。
評価方法	出席日数・授業態度を特に重視する。評価は提出された作品の完成度だけでなく、制作過程の中間点も反映されるものとする。		

学習のポイント	【補習・補講計画、参考図書など】 光村図書美術3、ワークシート、鑑賞用資料 生徒の作品をできる限り展示し、生徒同士お互いの見方や感じ方、考えを交流させる時間を取る。
---------	--